国の施策の方向（１）　　デジタルの力を活用した地方の社会課題解決・魅力向上
国の施策の方向（１）－④　魅力的な地域をつくる

基本目標４　魅力的な地域をつくる

（１）数値目標（令和 11 年度）

目　標	目標値
要介護認定者割合	計画年度末で19.9%
年間観光入込数	計画年度末で16万人

（２）講ずべき施策に関する基本方向

○　村内における空き地、空き家、空き店舗が有効に利活用されるよう、所有者と希望者のマッチングを図ります。

○　マイナンバーカードの活用など利便性の高い行政サービスが提供できるよう、行政DXを推進します。

○　健康的で安心して住み続けられるよう、景観や環境に配慮したまちづくりを進めるとともに、次世代を担う人材の育成や地域間連携にも取組み、広域的な地方創生を推進します。

（３）施策ごとの重要業績評価指標（ＫＰＩ）と具体的な取り組み

ア　安心して快適に暮らせるまちづくり

①医療施設・環境の充実

医療施設や設備の整備及び医療体制の確保を行います。

重要業績評価指標（KPI）	診療所の建物健全度　計画年度末で75

②福祉施設や見守り等の生活支援の充実

高齢者や障がい者が暮らし続けられるよう施設整備や環境整備を行います。

重要業績評価指標（KPI）	福祉の里総合センター延べ利用者数 計画年度末で1万人

③地域公共交通の充実

村内外の自由な移動が確保できるよう、生活路線バスや村民バス、乗合タクシーなどの維持と充実に努めます。

重要業績評価指標（KPI）	村民バス・乗合タクシー利用者数　計画年度末で 30 人/日

④上更別地域活性化対策事業

地域協働店舗への支援を継続し都市機能の維持を図ります。

重要業績評価指標（KPI）	上更別地域人口　計画年度末で 150 人

⑤スポーツ・芸術文化の推進

スポーツや文化活動を通じた健康で文化的な生活の支援を行います。

重要業績評価指標（KPI）	関連団体数　計画年度末で 32 団体

⑥空き地・空き家バンク制度の実施

未利用土地や建物が有効活用されるよう、情報収集と発信に努めます。

重要業績評価指標（KPI）	マッチング件数　５年で５件

イ　更別スーパービレッジ構想の推進

①セキュアで強固な通信環境の構築

ブロックチェーンを活用した分散ストレージシステムの構築および通信基盤のメッシュ化による災害に強い通信環境の構築を進めます。

重要業績評価指標（KPI）	ネットワーク環境の住民満足度　計画年度末で4.5（５段階）

②デジタルを活用した交通・物流の普及

AIを活用した交通の最適化や高齢者の移動手段確保・充実や維持・活性化、無人ドローン・ロボット配送など交通分野での未来技術の活用を図ります。

重要業績評価指標（KPI）	システム利用者　５年で延べ1,500人

③マイナンバーカードを活用したサービスの提供

スーパービレッジ構想の根幹となるマイナンバーを活用したデジタルどんぐりポイントを活用したサービスの充実や窓口サービス、公共施設予約、マイナポータルデータ取得サービスなどを提供し、併せて、デジタル化に取り残されないようなデジタルデバイド対策の支援員を配置します。

重要業績評価指標（KPI）	DX施策に対する住民満足度　計画年度末で4.0（５段階）

④リサイクル事業出張引取サービスの実施

大型家電や家具等の持ちだしが困難となった方に向けて出張引取サービスを展開していきます。

重要業績評価指標（KPI）	住民満足度　計画年度末で事業開始前比較50%増

⑤ひゃくワクサービスの実施

デジタルサービス機能を通じて、より便利に快適に生活を送れるインフラサービスを実施していきます。

重要業績評価指標（KPI）	登録者数　計画年度末で1,000人

⑥コミュニティナースの普及定着

コミュニティナースを多世代へ普及定着させ、村民同士の社会的繋がりや賑わいを保ちます。

重要業績評価指標（KPI）	コミュニティナースの登録者数　計画年度末で200人

⑦マイナンバーカードを活用した医療・健診情報の提供

マイナンバーカードを活用して、救急搬送時特定健診等確認サービスや待ち時間の無い医療サービスを提供し、利便性の向上に引き続き努めます。また、会計処理のキャッシュレス化、自動精算機の導入や通院管理のプッシュ通知も行います。

重要業績評価指標（KPI）	DX施策に対する住民満足度　計画年度末で4.0（５段階）

⑧ライフスタイルセンシングおよびバイタルデータ活用による健康寿命の延伸

電力センサーを活用した高齢者の見守りや予兆検知を行ったり、バイタルデータを常時計測したりすることで、本人だけでなく遠く離れて暮らす家族や医師、保健師と連携することで早期の対処をしていきます。また、簡易の血液・尿検査も実施していきます。

重要業績評価指標（KPI）	利用者数　計画年度末で700人

⑨EVステーション・モビリティを活用した観光誘客

EVステーション・モビリティを活用して観光誘客をしていきます。

重要業績評価指標（KPI）	EVステーション・モビリティ利用者満足度　計画年度末で3.5（５段階）